



サワギキョウ

# さわぎきょう

舟石川・船場地区社会福祉協議会  
会報第2号  
発行責任者 照沼貢一郎

平成20年9月1日



## 地区社協を活用し、活動を盛り上げよう！！

舟石川・船場地区社会福祉協議会長 照沼 貢一郎

現在、地域や福祉を取り巻く環境は少子高齢化や核家族の進展等によりさまざまな社会問題が提起され、地域住民による支えあい活動の推進と仕組みづくりが重要となっています。

舟石川・船場地区においても住民が一同に会し住民の視点から福祉の町づくりをどのように推し進めるか、平成19年に舟石川・船場地区社協準備会を立ち上げ、役員により検討してまいりました。

幸いにして多くの人の協力を得ることができ、各部会、ふれあい協力員及びリーダーが誕生し、平成20年度は高齢者の食事会をはじめ各種行事を実行中です。我々役員も不慣れなため、地区の皆様にはご満足できないかもしれませんが、これからも知恵を出し合い、満足な行事ができるよう努力する所存です。

地区の皆様も各家庭に閉じこもりをせず、思い出を語り合い、憂さを晴らし楽しく日々を過ごして下さるよう、そして悔いのない生活を送るよう、地区社協を利用して頂ければ幸いと存じます。最後に皆様のための地区社協として大いに盛り上げてください。



## 20年度総会が開催されました

平成20年度総会が4月20日10時から、船場田園都市センターに於いて開催されました。総会は、村上村長、黒羽根東海村社会福祉協議会長及び村会議員の来賓と出席者105名、委任状提出者95名で始まり、20年度の事業計画と予算、役員が決定されました。村上村長は、「この会場が狭く感じるほどの出席者に驚いています。舟石川・船場地区の皆さんの熱気で社協の活動がますます発展することを願っている。」と来賓挨拶されました。照沼会長は現在進められている後期高齢者保健制度は高齢者いじめの最たるものと批判しました。総会で決定した役員、予算等は次のとおりです。



平成20年度役員			
会長	照沼 貢一郎	舟二副部会長	園部 芳彦
副会長	上家 和子	舟二副部会長	高杉 正子
〃	田村 操	船場部会長	庭田 紀久子
舟一部会長	寺門 喜八郎	船場副部会長	佐藤 光代
舟一副部会長	鈴木 綾子	船場副部会長	後藤 のりこ
舟一副部会長	井坂 愛子	総務部会長	近藤 忠美
舟二部会長	大城 とみ	総務副部会長	宮本 京子

## 他支部社会福祉協議会の研修視察が行われました

6月30日(月)に舟石川・船場地区社会福祉協議会では運営委員約30名の研修として笠間市の大原支部社会福祉協議会へ先進地視察を行いました。大原支部は昭和53年に地区社協が発足しており約30年の歴史があるそうです。

昨年ようやく発足した舟石川・船場地区社会福祉協議会としてはびっくりでした。社会福祉協議会の加入率は住民の約90%であり、会費は1戸当たり1,000円、特別会員を合わせると平均1,450円にはなるそうです。東海村は1戸当たり普通会員300円、特別会員1,000円ですからまたびっくりでした。みんなで町づくり、みんなで助け合って、住みよい町にするために誰もが加入して、負担していくということが住民に沁み込んでいるということでした。今回の研修で得た内容を我が地区社協の活動に活かしていく気概を感じた1日でした。



熱心に聴いている総会の出席者

平成20年度予算				
収入		支出		
助成金	899,800	運営費	事務費等	63,148
寄付金	1,000		会議費	86,400
雑収入	1,000		広報費	36,400
繰越金	948	事業費	研修費	249,400
			敬老会費等	406,200
			リーダー会議費	61,200
合計	902,748	合計	902,748	



## 舟2部会 ふれあい食事会5月スタート 毎月第2金曜日

地区社協の新事業の一つふれあい食事会をスタートさせるに当たり、まず地区社協事務局の舟石川コミセンの副センター長大川さんより懇切丁寧な説明を頂きました。それをもち帰り民生委員、ふれあい協力員リーダー、舟2部会各グループ長と何度かの打ち合わせを持ちつつ計画を進めてまいりました。この食事会を長く続けていくためには①無理をせず時間の流れに余裕を持って当たる。②会員さんの安否確認。③会員さんがいつまでもお元気で居ていただくために体を動かすこと、いきいきヘルス体操や声を出して歌って頂く。④独居老人の方も居られるので話し相手に努める。⑤昼食もお口に合いそうな献立を提供できるよう努力する等この他にも色々意見が出されました。



そして、5月9日第1回目がスタートしました。この日は、ほとんどの方は初対面ですので自己紹介と今一番好きなことを紹介。第2回目6月13日いきいきヘルス体操とお食事。ふれあい協力委員のメンバーの中にレクリエーション指導者として素晴らしい方がおられました。ヘルス体操の指導は県の体操普及員、歌はハーモニカのグループを指導しておられる方々です。

3回も続けて参りますと、会員さんとスタッフの間に和やかに話が弾んで居る場面も多く見られるようになりました。焦らずゆっくりと回を重ねて参りたいと願っております。

舟石川2区副部長 高杉正子

### ふれあい食事会・今後の予定

船場部会食事会	9/24,10/22,11/26,12/24,1/28,2/25,3/25	第4水曜日
舟1部会食事会	9/24,10/22,11/26,12/17,1/28,2/25,3/25	第4水曜日(12/17を除く)
舟2部会食事会	9/12,10/10,11/14,12/12,1/16,2/13,3/13	第2金曜日(1/16を除く)

## 毎月第4水曜日船場部会の食事会始まる!

船場部会協力員は男性39名女性32名合計71名です。今年度から配食型給食サービス事業は見守り活動として常会毎に週1回40名で実施しています。

ふれあい食事会型は月1回船場・営農生活改善センターで和気あいあいとスタートしました。男性協力員のサポートでゲームの時間、お喋りを楽しむ会員の笑顔と笑いのある会に成っています。(総勢65名参加)船場で暮らす皆様がいつまでもお元気で過ごされますよう介護予防のお手伝いが出来たらと思います。沢山の方のご協力に感謝致しております。

船場部会長 庭田紀久子



## 舟1部会もスタート

いよいよ地区社協が活動を始めました。当初は不安ばかりが先に立っていましたが、動き出してみると、回を重ねるごとに皆さん慣れてきて、「案ずるより産むが易し」の言葉通りであり、ふれあい型食事会はなかなか良好であります。

舟石川一区では、とてもユニークで内容も充実しており、調理スタッフも運営スタッフも大はりきりです。会場は時には映画劇場に、時にはカラオケ喫茶に、又時には健康づくり会場に変わり、笑いが渦巻くふれあい食事会になっています。当日、お忘れになって欠席される方もいますが、参加される皆さんからは大変喜ばれ、感謝の言葉を頂いております。今後、チンドン屋、藤山寛美の喜劇、東海カルタ等を予定しており、楽しく進めていきたいと思っております。参加者から、自分たちにも趣味の発表などやらせてほしいという要望も出ています。

舟石川1区副部長 鈴木 綾子

